



2024年8月30日

コスモエネルギーホールディングス株式会社
コスモ石油マーケティング株式会社
町田市

町田市成瀬クリーンセンターへ再生可能エネルギー100%電力を供給開始
～導入済の施設と合わせ全67施設で年間12,300トンのCO₂を削減～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）のグループ会社であるコスモ石油マーケティング株式会社（代表取締役社長：森山 幸二、以下「コスモ石油マーケティング」）は、町田市（市長：石阪 丈一）の成瀬クリーンセンターへ、再生可能エネルギー100%の電力（以下「再エネ電力」）を2024年9月1日より供給開始します。

町田市は、2022年1月24日に2030年度温室効果ガス削減目標を2013年度比で33%、2050年に温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す環境先進都市「ゼロカーボンシティまちだ」を宣言しています。町田市はコスモ石油マーケティングの電力プラン「コスモでんきビジネスグリーン」(※1)を2024年3月から市立小中学校など66もの公共施設で導入しています。今回新たに、宣言実現に向けて市民のライフラインである下水処理施設の成瀬クリーンセンターに導入します。

「コスモでんきビジネスグリーン」とは、コスモエネルギーグループのコスモエコパワー株式会社（代表取締役社長：野地 雅禎）が発電する風力電源など再エネFIT電源に紐づくトラッキング付非化石証書を組み合わせた実質再エネ電力プランです。

成瀬クリーンセンターへの導入により、すでに導入している市立小中学校などを含む町田市内67施設の年間使用電力量約2,700万kWh(※2)が実質再エネ電力になり、これは町田市の公共施設で使用する電気の約44%に相当します。また、年間約12,300トンものCO₂排出量を削減することができます。

今後も、コスモ石油マーケティングは自治体や企業の皆さまの環境負荷軽減を支援し、脱炭素社会の実現に向け、さまざまな取り組みを継続してまいります。



成瀬クリーンセンター

※1：「コスモでんきビジネスグリーン」について

再生可能エネルギー指定の非化石証書等を使用して環境価値を付加することで、実質的に CO2 排出量ゼロを実現するサービスです。お客様の年間合計販売量相当以上の非化石証書等を購入し、電気の販売にあわせて使用することで、使用電力のすべてが実質的に再生可能エネルギー由来の環境価値を持つ電気となります。2020 年の販売開始以降、脱炭素化を目指す法人や自治体のお客様を中心に活用いただいております。また、再生可能エネルギーと EV をワンストップで提供する「コスモ・ゼロカボソリューション」を展開しています。

「コスモでんきビジネスグリーン」について

URL：<https://www.cosmo-denki.com/business/low/green/>

「コスモ・ゼロカボソリューション」について

URL：<https://www.cosmo-denki.com/business/lp/solution/>

※2：2022 年度の使用電力量実績

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

コスモエネルギーホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 横山、山田
cosmo_pr@cosmo-oil.co.jp